

## 平成 25 年度 第 10 回三重県行財政改革推進本部 概要

- 1 開催日時：平成 26 年 2 月 24 日（月）9:15～9:40
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

### 議題 1 成果レポート等の見直しについて

【藤嶋財政課長】（資料 1 に基づき説明）

平成 26 年度の春の政策協議に向け、評価基準及び成果レポートに掲載する項目について見直すこととしたい。

評価基準については、春の政策協議での議論を踏まえて、施策等の進展度を確定することを明記することや、進展度の算出にあたっては、活動指標以外の基本事業の数値目標の達成率を考慮する旨の記述等を削除すること等を見直し内容としたい。

成果レポートに掲載する項目については、議会からの意見等を踏まえ、「改善・注カールコメント」の廃止、施策等の評価表の「特に注力するポイント」の記載方法の変更など、簡素化の方向で見直したい。

【北岡健康福祉部長】

成果レポートの取組概要等の表記について、「・」から書き始めるのではなく、番号を付すことはできないか。

【藤嶋財政課長】

検討する。

### 議題 2 多様な財源確保策について

【嶋田総務部副部長】（資料 2 に基づき説明）

ネーミングライツは、これまで検討中ということであったが、スポーツガーデンについては総合競技場とあわせて導入を図っていく、サンアリーナについては現時点での導入の可否判断が難しいため引き続き検討を行っていく、文化会館については協賛金の減額等の可能性が高いため導入を見送るといった現時点の検討結果を示している。

公用車への広告掲載、県行造林におけるオフセット・クレジット制度の導入、その他の財源確保策については、11 月にも報告しているが時点修正で数値等を変えたものとなっている。

（質疑等なし）

### 議題3 平成26年度「春の政策協議」の実施について

【大橋企画課長】（資料3に基づき説明）

平成26年度の「春の政策協議」については、基本的に本年度と同様に実施したいと考えており、事業マネジメントシート・組織マネジメントシートを使用し、「施策」・「選択・集中プログラム」・「行政運営」に関する平成25年度取組の評価及び平成26年度取組方針の確認・決定、各部局長等の平成26年度組織マネジメントの方針の確認・決定に向けて協議を行うこととしている。

【石垣副知事】

協議に使う資料は、おおむね今のメンバーで作成し、新年度のメンバーに引き継いでもらうといったことか。

【大橋企画課長】

そのとおり。

### 議題4 「仕事リフレッシュ（業務プロセス・手続等の再点検）」の実施にかかる最終報告について

【森行財政改革推進課長】（資料4に基づき説明）

本年度に「県民サービスの向上」「事務コストの削減」「時間外勤務の縮減」をめざして、「仕事リフレッシュ」を実施したが、その結果を報告したい。

各所属で実施していただいた業務プロセスの再点検では、その結果をもとに「業務改善ハンドブック」としてとりまとめたので、今後の水平展開に活用していただきたい。

個別に検討しながら再点検したものについては、ISO14001など、その後の対応の主なものを別紙3に取りまとめている。また、庁内会議等の効率的・効果的な運用に向けて「三重県庁スタンダードルール」を策定したので、今後も引き続き浸透・徹底をお願いしたい。

（質疑等なし）